

針 槐

学校にある「ニセアカシア」は北米原産のマメ科ハリエンジュ属の落葉高木。和名は「針槐」（はりえんじゅ）といいます。

西合志中学校学校便り

14号

令和8年9月28日
発行責任者 大山 寛

西合志中学校 HP
にも様々な情報を載
せています。右の
QR コードから見る
ことができます。→



満重優美先生 本当にありがとうございました

かねてより病氣療養中でありました本校英語科の満重優美先生が、9月23日、ご逝去されました。ご弔問に際しましては、PTA役員の皆様をはじめ、多くの保護者の皆様より温かいお悔やみをいただきましたことに、心より御礼申し上げます。

お通夜や告別式には、多くの在校生や卒業生、保護者の皆様をはじめ、満重先生とゆかりのある多くの方々がご参列されていました。皆様が涙を流しながら別れを惜しまれるお姿に、満重先生がこれまでいかに多くの方々に寄り添い、深く慕われていたかを改めて痛感いたしました。

昨年度途中からの病氣療養中におかれましても、闘病の合間に学校へ顔を出される際は、「早く子どもたちのもとへ戻り、また一緒に英語の授業がしたいです」、「西合志中、そして西中生が大好きです」などと、いつもの清々しい笑顔で復帰への強い意欲と熱意を語っておられました。英語の授業における分かりやすく情熱的なご指導はもちろんのこと、学級担任として生徒一人ひとりの変化や成長に気づく細やかな心配り、各種行事の際に「あなたたちなら大丈夫」と背中を押すように送られていた温かいエールなど、満重先生が学校生活の中で注いでくださった情熱と愛情は、今も在校生や卒業生の胸の奥に鮮やかによみがえっていることと思います。

ご遺族の方とのお話からは、ご家庭におかれましても周囲を明るく照らす太陽のような存在であり、お子様へも深い愛情をもって接しておられたご様子が伝わってまいり、とても胸が締めつけられる思いでいっぱいです。大好きな子どもたちとの学校生活や、大切なご家族との未来に向け、まだまだ叶えたい夢やご指導されたかったことがたくさんあったこととお察し申し上げます。ご遺族の方からは、本校の生徒・保護者の皆様との温かい出会いや、これまで寄せられた励ましに対して、深い感謝のお言葉をいただいております。

満重先生の本校への多大なご貢献と、周囲を優しく包み込むお人柄、そして共に過ごしたかけがえない時間に心より感謝申し上げますとともに、満重先生のご冥福を謹んでお祈り申し上げます。

生徒の皆さん、保護者の皆様におかれましても、ぜひご家庭にて先生との思い出やかけていただいた温かい言葉を静かに思い起こし、感謝の思いを届けていただければ幸いです。

満重優美先生に対する感謝の気持ちは、言葉では言い尽くせません。

満重優美先生、本当にありがとうございました。

